

## まちづくり提言の公表（令和3年8月受付分）

※回答内容は、回答した当時の内容を掲載しています。

件名	ご意見の内容(一部を要約しています。)	回答内容(一部を要約しています。)	担当課
徳山大学公立化について	徳大公立化、ありきで決定することに疑問があり、市民の負担増は反対です。高齢者社会に役立つ、福祉介護関係者の学部充実のための学部、指導者、学生をもっと時間をかけて企画してほしい。理学療法士、作業療法士、介護福祉士、訪問保健師、看取り訪問医の学部の充実、障害者の福祉学科、単身世帯など、福祉、高齢者に目を向けてほしい。公立化のための費用のために、市内の高齢者福祉の費用の減額は許されない。まず、こちらの増額と、きめ細かな、寄り添った政策が必要である。	市では公立化の要望が大学から提出されて以降、およそ2年間、なるべく多くの情報を収集・分析し、公立化ありきではなく、有識者検討会議も開催しながら、客観的見地からフラットに検討を進めてきました。そして、有識者検討会議の報告書を踏まえ、公立化を大学改革の有効な手段として捉え、高等教育機関を生かしたまちづくりを進めるため、「大学を生かしたまちづくりの方向性」の案をとりまとめ、シンポジウムや出前トーク、市民説明会を開いてきました。こうした機会でのご意見やパブリックコメント、ホームページを通じてのご意見等を総合的に勘案し、徳山大学の公立化を推進することといたしました。また、市の財政負担について、公立化当初に必要な新学部学科の設置に伴う校舎の新築や改修に係る費用は、大学の金融資産及び起債(金融機関からの借り入れ)を活用して行い、その返済については、将来の大学収支の黒字分をあてることで、市からの直接的な財政負担が生じないように検討を進めています。したがって、公立化に伴い、市民の皆様の負担が増えたり、高齢者福祉の費用を減額することは想定しておりません。なお、新たに設置する予定の「人間健康科学部」に、「看護学科」、「福祉学科」及び「スポーツ健康科学科」を設置する予定です。何卒、ご理解賜りますようお願い申し上げます。	企画課
徳山大学の名称について	私は徳山大学の卒業生です。市長のご尽力により、徳山大学を周南市立にするため市議会と協議いただいていることを大変嬉しく思うとともに、心より感謝申し上げます。卒業から44年を経ちますが、周南市の方々との交流は続いており、周南市を第二の古里と思っています。徳山大学にも強い思い入れと誇りを持っています。徳山大学の名称が無くなることは44年の思い出が消えてしまうに等しいものです。名称を例えば「周南徳山公立大学」にするなど、徳山の名前を残していただきたいです。ご検討のほどよろしくお願ひいたします。	市ではこれまで、全国の公立大学の名称を調査し、徳山大学が公立大学となった場合、どのような名前が考えられるか、あらゆるパターンを想定し、大学側とも意見交換を行いながら、協議を重ねてまいりました。その結果、新たな校名を、 ①市民一人ひとりが、自分たちの大学として愛着を持ち、将来を担う地元の子供たちや若い世代から憧れられる名称とする。 ②大学を生かしたまちづくりを進めるため、名称を刷新し、新たな公立大学としてのブランド力を高める。 ③設立団体である周南市の名称を用いるとともに、全国に向けた効果的なシティプロモーションの手段として活用する。 ④県東部唯一の4年制大学、知の拠点として、周南市だけでなく、周南地域を中心とした広域的な交流、関わりを持ち続けられることを期待する。 といった観点から、「周南公立大学」という名称にいたしました。徳山大学は、開学から約50年にわたり、およそ1万7,000人の卒業生を輩出されるとともに、山口県東部唯一の4年制大学として、周南市のみならず周南地域のまちづくりに大きく貢献されてきており、市といたしましては、地域になくてはならない高等教育機関と認識しております。公立化に当たっては、徳山大学の建学の精神や教育理念における「公正な社会観と正しい倫理観の確立を基に『知・徳・体』一体の全人教育」を行うことを公立大学法人の定款の目的に明示し、徳山大学の歴史と伝統を引き継いでいくこととしております。「徳山大学」の名称変更によりこれまでの思い出が消えてしまうとの想い、市といたしましても大変心苦しい気持ちでございますが、将来の50年を見据え、徳山大学が公立大学法人となった後も「地域の成長エンジン」の役割を発揮し、これまでの歴史と伝統を引き継ぎ、地域貢献型の大学として更なる発展を遂げていけるよう、大学を生かしたまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、何卒、ご理解の程よろしくお願ひいたします。なお、徳山大学校友会会長様宛に、新たな公立大学法人の大学名を定めた背景や根拠について、8月26日付けでご報告させていただいておりますこと、申し添えいたします。	企画課
徳山駅みなと口から徳山港にかけての道路について	徳山駅みなと口から徳山港にかけての道路をきれいに整備していただきたいです。きれいな歩道、街路樹、港に面した公園の整備等をしてください。	昨年まで、徳山駅みなと口の整備を行ったところです。この整備の計画時にはフェリー乗り場までの市道の整備も検討していました。しかし、歩道に街路樹等の整備を行うと、道路幅員が確保できなくなるなどの課題があり、現在の計画となった経緯があります。また、平成25年にフェリー乗り場までの歩車道境界ブロックは、古くなったため整備を行っております。ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。	道路課